



三代校長 苦米地英俊先生 逝去

苦米地英俊先生、忽然と五月五日午前三時、西田町の自宅で狭心症のため八十一才の生涯を終えた。葬儀は七日正午から、告別式は東京・港区麻布笄町・長谷寺で営まれ

この号から一年間松山茂助氏に表紙を担当していただくことになった



表紙

た。松山茂助氏(七五)はサッポロビールの社長である。週刊サンケイの語るところによると

余通の弔電を拝受。大谷敏治氏は自民党総裁佐藤栄作氏、椎名外務大臣、上原国務大臣をはじめ各方面の主だった氏名を披露した。限定版も間に合って祭壇に飾られた。

と、松山氏は明治二十三年、長野県飯山市の生まれで、地元中学校を出ると、東北大学予科(現在の北大)にはいり、大正四年、農芸化学科を、腕時計組で卒業した。一時王子製紙にいたが、日本麦酒醸造(のちに大日本麦酒と合併)へ移り、川口工場長目黒工場長などビールの泡つくりの半生を捧げできた。学問的にも、昭和七年にはビールで博士号をとつ

たり、酵素化学工業全集中の、彼の書いた「麦酒」という項目は、ままたれにみる名著だとも言われるなど文

字どろり「ビールの神様」的存在である。

彼の趣味は油絵をもつて代表される。有名なチャータール会員で、とにかく画をものするに早い。その出来栄は画歴四十一年のキャリアだけあって実にみごとなものだ。財界でも五指にはいるし、作品はたちまち買手がつくというから、プロ級である。短歌は斎藤茂吉、佐藤佐太郎に師事、そのほか謡曲、長唄もまた得意であり、かなりの守備範囲だといふ。三十七年には「滞欧三十五日」(画集)も出版した。(昭和二十六年イタリー、チェッコスロバキヤ、オーストリア、ドイツ、スイス、フランス、デンマークなど各国における風景画十九点が収められている。)

編集後記

「某月某日」の原稿づくり、といっても第三日記からの抜き書き写しに於てた。明日からはまた「工業化と社会変動」の原稿を書き進めよう。二、三日中に完成させねば、広島から喜んで赴任して来た新設学部の機関誌創刊号の発行がいよいよ遅れてしまう。もっとも日本の「二重構造」の問題にも傍らとり組もうと玉野井芳郎、内田忠夫共編の「二重構造の分析」を何とかして超えたいという大それた野望をひめておられるだけに、二、三日中に難関を突破できるかどうか。二重をただ二重と表現したのでは分析にはなっても解明にはなるまい。二重ながらのある種の「統合」がある。相関の中の二重といつてもよい。外国学者の眼、例えばロストウのそれなど通してでなしに、自分の眼でわれわれの国の経済や社会や文化を見るべきだろう。その点、中村吉治さんが全責任を担って現在九冊が公刊された体系日本史は立派な鑑になってくれようとしている。

☆苦米地英俊先生の突然の訃報に接し、ただ哀悼の意を表する次第で御座います。特集号をお届けして、引き続き、限定出版の手はずを整え、先生ともたえず連絡をとりつつ、  
A Special Number  
in Commemoration  
of  
PROFESSOR H. TOMABECHI

の本刷りにかかり、もうあと二日では製本完了というところで、先生と別れすることになりました。先生と別れに遺憾を感じました。御仏前にお供えし、遅かったことをお詫びすると共に執筆者一同に代って、ご冥福をお祈りしました。

オリンピック以来  
ユニークなアイデアを買われた!  
各国代表料理缶詰シリーズ  
料理缶詰  
MCC 世界の味



払込通知票
口座番号 大阪 17752
加入者名 「緑丘」編集部
金額
住所氏名
備考

文字は正確に明瞭に、数字はアラビア数字を使って書き下さい。

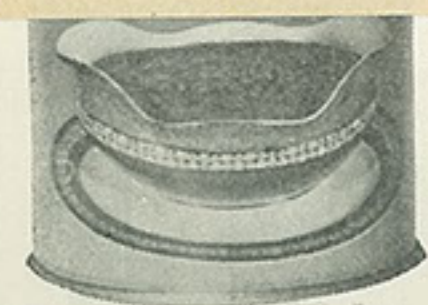
払込票
口座番号 大阪 17752
加入者名 「緑丘」編集部
金額
住所氏名
備考

記帳事項を訂正した場合は、その箇所に証明して下さい。各票の記載事項に間違いのないことをお確かめ下さい。

各票の※印欄は、払込人において記載して下さい。

(郵政省)

(郵政省)



新発売 ホームカレー

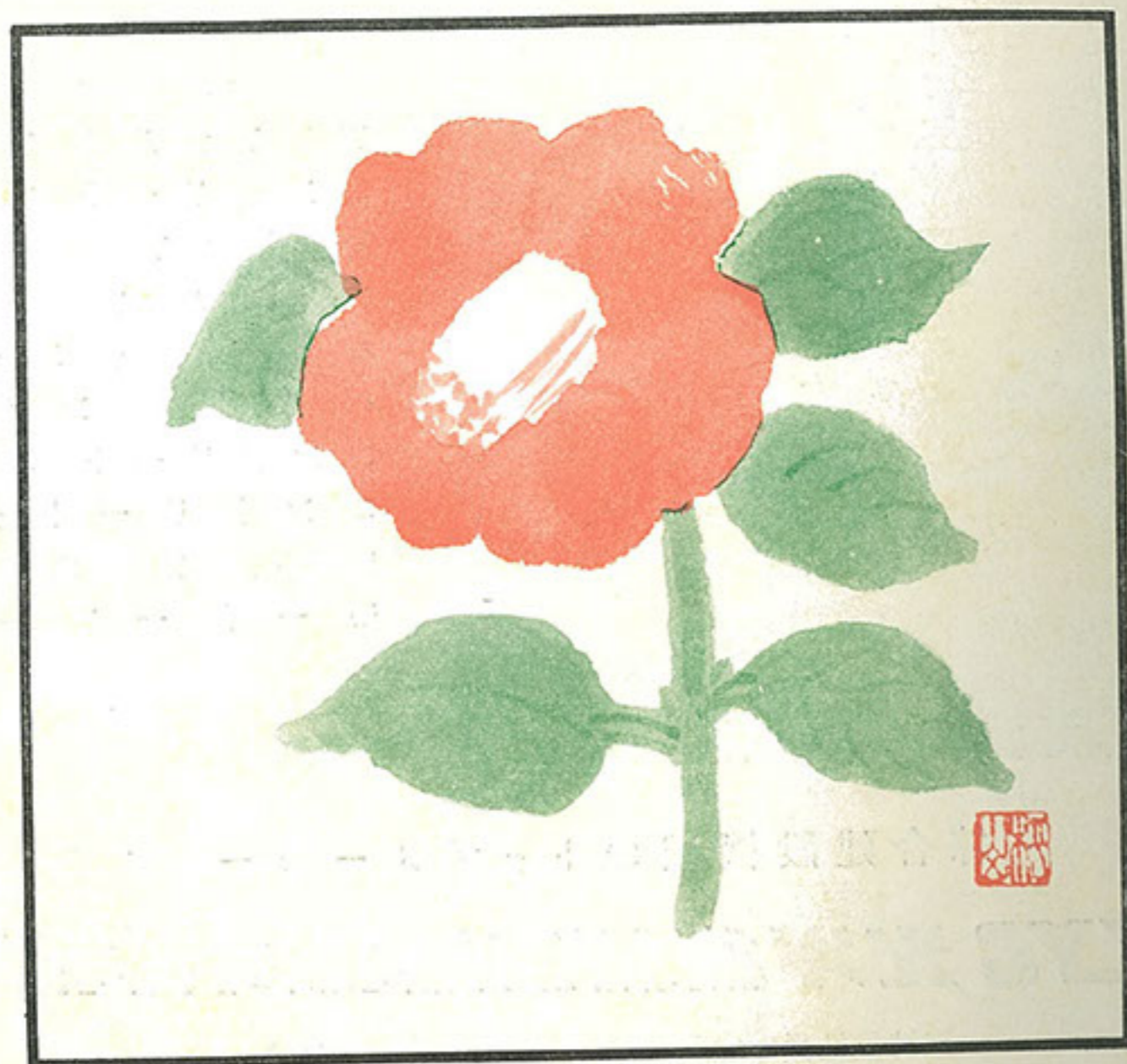
エム・シー・シー食品株式会社

代表取締役 水垣敏正 (昭五卒)

神戸市長田区荻藻通5丁目15 TEL神戸 (67) 1245(代)

# 緑丘

1966 Vol. 1  
No. 49



つばき

大 樽 商 誌  
同 窓 会



結論が出ました——「サッポロは最高のうまさが続く」

## ★サッポロビール